

2017

ぶうげん
びりあ5
月号

No.287

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp>

当たり前だから すばらしい

校長 横山 優美

光と風が気持ちよい季節となりました。新学期が始まって1か月が過ぎようとしています。子供たちは毎日元気に登校し、楽しそうに学校生活を送っています。母島小中学校の子供たちの様子を見て「当たり前だけど、すばらしい」「当たり前だから、すばらしい」と感じたことがあります。

その一つは、新学期初めての全校朝会の場面です。子供たちは朝会が始まる前にはきちんと整列し、静かに待っていました。前に立って話し始めると、みんなしっかりとこちらを向いて話を聞いているのです。よそ見をしている子は一人もいません。整然と朝会が行われるのは、先生方がきちんと話を聞くことの大切さを指導し、子供たちがその意味を理解して行動しているからです。

二つ目は昼食の時です。自宅に戻る子もいますが、小学生の多くは交流室で、みんなそろってお弁当を食べます。食べ終わった後のテーブル拭きについては、新しいルールが決まりました。自分で使ったところを自分で拭き、最後のふきんの片づけは当番制になっていて、当番の人がしっかりと洗ってふきんかけに戻すというルールです。今日は、食べるのが遅くなってしまい、テーブルに残って一人で食べている子がいました。片づけはどうするのかなどと思って見ていると、自分の使ったところはもちろん、みんなの使ったところまでしっかりと拭いて帰って行きました。誰も見ていなければ、ちょっと手を抜いてしまおうかなと思える場面です。やるべきことをきちんとやれる、当たりのことを当たり前のようにできる母島小中学校の子供たち、大変すばらしいです。

二つのことを例に取り上げましたが、「きまり」としてあっても、その意味がしっかりと子供たちに理解されていなくては、きちんとできないのです。「ルールやマナーを守るのは当たり前じゃないの」と言う人もいますが、実は当たり前ではありません。人によって「当たり前」の基準は違います。子供たちは学校生活の中で教えられて、できるようになっているのです。当たりのことを当たり前のようにやっている子供たちをうんと褒めてあげたいと思います。「当たり前」のことはうんと褒める価値があるのです。そう考えると、褒める場面はたくさんあることに気付きます。親や先生の一言で子供は大きく変わります。一言褒められただけでも、心がうきうきして笑顔がこぼれ、明るくなります。褒め言葉は子供を励まし、育てることができるのです。褒め言葉は魔法の一言です。

これからもいろいろな場面で「当たりのことを当たり前のようにできる」母島小中学校の子供たちを育てていきたいと思っています。

いつでも全力で！

小学校 1 年担任

4月7日、入学式。1年生にとって40分の式は少し長めでしたが、5人はほとんど背中を椅子にもたれさせることなく背筋をぴんとさせたまま、立派に終えることができました。その様子を見て、この5人は粘り強く取り組んだり我慢ができたたりする子供たちだと思いました。

学校では楽しいことがいっぱいありますが、時には先生に叱られてしまったり、友達と喧嘩をしまったりすることもあるでしょう。場合によっては我慢しなければならないことや、途中でやめたくても最後までやり切らなければならないこともあるでしょう。そのような状況の中でもいつでも頑張れる、嫌な事から逃げたりごまかしたりしない、という取り組み方は子供を大きく成長させます。残念ながら私自身も胸を張ってそんなことができる立派な大人だよ！とは言えません。しかし、できるならば子供たちの1年間の成長は最大限に大きくしてあげたい！得意な部分はどんどん伸ばしてあげたい！と思っています。そのためにも粘り強く取り組める子供たちに育てたいと思っています。大きく成長させるためにも、授業も行事も遊びも全力で取り組めるよう指導してまいります。どうぞ1年間よろしく願いいたします。

先達はあらまほしきことなり

中学校 1 年担任

「仁和寺にある法師」は、ある法師が一人で石清水八幡宮へと向かう話。吉田兼好「徒然草」の一節です。法師は八幡宮がある山の麓にたどり着きます。しかし、目的地である山頂には行かずに帰ってしまう。後日談として語られたこの話は「少しのことにも、先達はあらまほしきことなり」との言葉で結ばれます。現代語訳では「少しのことでも、その道の先生や指導者はあってほしい」との解釈。私たち大人が、子供たちにとってどういった存在であるべきかを、この話は私に語りかけてきます。目的地に向かって自らの歩みを進めるのは子供自身。その目的地まで迷わないように、その位置や道順、迷わないための手立てを示すのは私たち。中学校に入学し、新たな希望の扉を開いた子供たちの姿は輝き、眩しくもあります。その姿はこの「徒然草」の一節を思い出させ、良き「先達」であらねばと私に改めて決意させるものでした。

去る4月23日、愛知県の中学3年生の藤井聡太四段が、トップ棋士の羽生善治三冠に勝ちました。30年以上にわたって活躍を続ける第一人者を、14歳の少年が初対戦で破るこの対局は、ある意味、私たちに衝撃を与えました。かつて少年の憧れだった羽生善治。同じ中学生でプロデビューした彼は、藤井聡太四段にとっての「先達」の存在であったと思います。対局に敗れた直後の羽生善治三冠の表情は、とても晴れやかに見えました。「後進」の者が「先達」と肩を並べ、やがて「先達」を追い越していく。私も一教員として、いつか、生徒であった彼らの後ろ姿眺める日を迎え、その逞しく凛々しい背に出会うことを願っています。そのためにも、今私たちはどんな道を示していくのか。責任は重大です。一年間、どうぞよろしく願いいたします。

5月の生活指導

生活目標

「お互いを大切にしよう」

- ・あいさつ、正しい、言葉づかいをして、気持ちのよい学校生活をしよう。
- ・思いやりの心をもとう。
- ・悩みごとは、周りの人に相談しよう。

安全指導 1日(月)

指導項目は、「けがに対する注意とけがをした時の対応、海での遊び方」です。遊具の使い方や体育館・校庭等での安全な遊び方について確認します。また、けがをしたときの適切な対処について指導します。海での遊びのルールについても確認をします。

〈海に遊びに行くときのルール〉

小学生は保護者または同等の大人と一緒に行く。

避難訓練 16日(火)

地震が発生し、負傷者が出た場合を想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて落ちてこない安全な場所に避難し、頭を保護するなど、安全かつ素早く冷静な行動を身に付させます。

第43回運動会について

○日 時

平成29年5月28日(日)

午前9時00分～午後3時30分

(雨天の場合)

- ・6月3日(土)、6月4日(日)に順延します。
雨天順延の場合 5月28日 平常授業

○お願い

- ・車でのご来校はご遠慮ください。
- ・学校敷地内は禁煙です。
- ・天候などにより、競技開始時間が変更、または中止になることがあります。

学校施設の使用について

○学校施設の使用を希望される方は、「学校施設使用申請書」に必要事項を記入して、本校職員室までご持参ください。

○「学校施設使用申請書」は、本校職員室にお申し出いただくか、本校ホームページよりダウンロードしてください。

○年間を通しての使用を希望される場合は、来年4月の学校施設使用団体の代表者会議にご出席いただきます。事前にお申し出ください。

〈緊急連絡メールについて〉

4月27日(木)に、台風接近を想定した集団下校訓練を行いました。メール登録をいただいている保護者の皆様に確実にとメールは配信されましたでしょうか。もし、メールが届いていない、あるいは不都合なことがございましたら、学校までご連絡ください。(今回はメールの配信テストを兼ねています。)

5月の主な行事予定			16	火	眼科検診(全) 避難訓練 振替休業日(中3)
1	月	朝礼(安全指導) 村学力調査(小2~中3)	17	水	行事前検診(小6) 周辺美化
2	火	行事前検診(中3)	18	木	父島移動教室始(小6)
3	水	憲法記念日 こどもの日の集い	19	金	
4	木	みどりの日 PTA総会、歓迎会	20	土	父島移動教室終(小6)
5	金	こどもの日	21	日	
6	土	修学旅行始(中3)	22	月	中朝礼
7	日		23	火	心肺蘇生法講習会
8	月	朝礼	24	水	運動会予行
9	火	家庭訪問終	25	木	運動会予行(予備)
10	水	夢先生(小5・6)	26	金	運動会前日準備
11	木		27	土	(全)耳鼻科検診
12	金		28	日	第43回運動会
13	土		29	月	振替休業日
14	日		30	火	朝礼
15	月	朝礼(保健指導) 修学旅行終(中3)	31	水	